



農とアナキズム

三原容子論集

発行：アナキズム文献センター
発売：虹霓社

四六版・376頁／並製
本体 2400円＋税

著者が公害や差別問題と向き合う中で出会った「アナキズム」と「農本主義」。その二つを手掛かりに、人と人の関係（アナキズム）、人と自然との関係（農本主義）にこだわり続けてきた三原容子。「アナキズム」が大学の研究テーマとして歓迎されなかった80-90年代、女性の立場から差別と支配のない社会を目指して奮闘する過程で生まれた先駆的な論文は今こそ読み返されるべき内容。これまで単行本化されることのなかった多くの著作から選り抜き、解説「21世紀に「農とアナキズム」を読み直す」（蔭木達也）を付して書籍化。カバー絵は辻まこと。

「三原が開拓した「農とアナキズム」研究は誰からも注目されることのないまま30年以上停滞している。本書が出版されることで、この方面への関心が高まり、人間が生み出さう抜本的な社会変革の可能性について、多くの人が考えをめぐらすきっかけとなればと思う」（本書解説より）

著者：三原容子 みはら ようこ

1955年名古屋生まれ。京大教育学部卒業、京大大学院教育学研究科博士後期課程修了。大学・短大の非常勤講師、人権問題の研究所・研究センターの研究員等を経て、2001年の東北公益文科大学開学と同時に酒田に移り住む。2014年に早期退職し「庄内地域史研究所」の表札を掲げる。近年は明治初期のワッパ騒動、満洲農業移民送出など、近現代庄内地域史の検証や顕彰に関わる。巨大風力発電建設計画を問い直す活動にも関わっている。著書に『賀川ハル史料集』、共著に『新編部落の歴史』ほか論文多数。

開催決定

刊行記念トークイベント
2025.1.24夜 (in 新宿IRA)

目次

- 第一部 私の考える〈アナキズム〉
アナキズムの〈イメージ〉と私の考える〈アナキズム〉
大杉栄と「道徳」
「農本主義的アナキズム」の再検証
- 第二部 農本的アナキズムの思想と運動
I 石川三四郎
石川三四郎とカーペンター、ルクリュ
石川三四郎の歴史哲学
『農本的アナキズム』と石川三四郎
II 加藤一夫
加藤一夫の農本的アナキズム
加藤一夫の思想 ―アナキズムから天皇信仰への軌跡
- III 江渡狄嶺
江渡狄嶺の二つの時代 実行家から社会教育家へ
学校無用論と教育運動 ―下中弥三郎と江渡狄嶺を中心に
IV クロポトキンの影響
日本におけるクロポトキンの影響について
クロポトキン『倫理学』によせて
クロポトキン『相互扶助論』と現代
- V 農村青年社
戦前アナキズム運動の農村運動論―その1 自連派
農村青年社について
農村青年社と現代
- 第三部 書評
書評 アナキズムとエコロジーとの接点
書評 ジョン・クランプ『八太舟三と日本のアナキズム』
書評 保阪正康『農村青年社事件』

【BookCellar でも注文可（取次経由）】

▶トーハン、日販、楽天 BN、鎌谷書店ほか、どの取次からでもご注文いただけます（返品条件付注文扱い 返品了解：ツバメ出版流通・川人）

▶ご注文はツバメ出版流通

FAX：03-3721-1922

mail：info@tsubamebook.com
TEL：03-6715-6121

貴店名（番線印）	虹霓社	2024年12月中旬搬入予定	
	冊	農とアナキズム 三原容子論集	三原容子 本体 2400円＋税 ISBN978-4-9909252-7-7 C0010 四六版・並製
	冊	石川三四郎 魂の導師	大澤正道 本体 1500円＋税／B6・並製・234頁 ISBN 978-4-9909252-3-9 C0095
ご担当：	冊	ある水脈と石川三四郎	山口晃 本体 3600円＋税／四六・並製・510頁 ISBN 978-4-9909252-5-3 C0095

富士山頂に
一番近い出版社

コウゲイシャ
虹霓社

静岡県富士宮市猪之頭 806 TEL：080-5011-7928 [担当：コヤ]
メール：info@kougeisha.net